

12 月 14 日 : 大型株が売られ、VN 指数は反落

大型株、そして銀行株が売られ、VN 指数は反落した。

ホーチミン市場の VN 指数は 0.01% 安の 1,476.02 ポイントで取引を終えた。

同指数は前日 0.87% 高の 1,476.21 ポイントで引けていた。

騰落別では 194 銘柄が上昇、265 銘柄が下落した。

売買高は 9 億 6,400 万株で、売買代金は約 27 兆 7,000 億ドンとなった。

VN30 指数は 0.29% 安の 1,516.44 ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち 19 銘柄が下落、9 銘柄が上昇した。

主な値下がり銘柄にはフーニュアンジュエリー (PNJ) -2.1%、ファットダット不動産開発 (PDR) -3.7%、ベトナム航空 (HVN) -1.8%、ベトナムゴム工業グループ (GVR) -1.7%、ビンググループ (VIC) -0.7%、ベトジェットエア (VJC) -1.4%、VP バンク (VPB) -1.1%、ビンコムリテール (VRE) -0.8% が含まれた。

銀行セクターも軟調な値動きとなった。VP バンク (VPB)、TP バンク (TPB)、ベトコムバンク (VCB)、HD バンク (HDB)、サイゴンハノイ銀行 (SHB)、テクコムバンク (TCB)、エクシムバンク (EIB)、ヴィエティンバンク (CTG) が売られた。

「利益確定売りの動きがあったにもかかわらず、VN 指数は取引開始直後から上昇し、一時前日比で 10 ポイントほど値上がりしていた。しかし 1480 ポイント付近のかつての上値抵抗線に近づくと同指数は勢いをなくし、その後 マイナス圏に沈んだ」 (BIDV 証券)

「この日の出来高は改善したものの、大したことはなく、20 日出来高移動平均線を超えなかった。値下がり銘柄数が値上がり銘柄数を引き続き上回った」 (同証券会社)

「外国人投資家はホーチミン市場で売り越し、ハノイ市場では買い越した。マーケットに流れ込む投資資金は引き続きマーケットの上昇を支えており、さらに今までのところVN指数が1,500ポイントをとらえるために大きな障害となるものはない」（同証券会社）

セクター別では全25業種中、情報技術、証券、石油ガス、銀行、物流、建設を含む11業種が下落した。

その一方で小売、水産加工、保険、卸売、ヘルスケア、ゴム製品、農業、建設資材、食品飲料といった業種が上昇した。

ハノイ市場のHNX指数は0.63%安の454.68ポイントで取引を終えた。

同指数は前日0.51%高の457.56ポイントで引けていた。

売買高は1億810万株、売買代金は3兆ドンを超えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられるFiinProという情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。